多良木警察署建替えに係る整備方式について

令和9年度に完成を予定している多良木警察署の建替えに際し、PFI手法の導入を以下のとおり検討を行った。

1 整備概要

- (1) 整備場所
球磨郡多良木町大字多良木字下原田2850番3ほか2筆
※移転用地を確保して整備
- (2) 施設規模
庁舎	RC造又はS造	延べ面積	1,953㎡
車庫・倉庫等	S造、W造	延べ面積	290.9㎡
- (3) 整備期間
令和6～7年度	設計業務
令和8～9年度	建設工事（予定）

2 整備方式の検討

以下の理由などから、多良木警察署の建替えについては従来型手法で整備を進める。

- (1) 民間技術の活用範囲
今回整備する多良木警察署については、
 - ・食堂、売店等の施設を有さないことから、民間事業者から提供されるサービス内容が庁舎維持管理業務等に限定されること
 - ・業務の特性上、特殊性が極めて高い取調室等の施設を有することから公共サービスの提供を民間主導で行う余地が少ない。
- (2) 整備期間
PFI手法を導入した場合、導入手続きに多くの時間を要するが、現在の多良木警察署は建築後50年が経過しており早期に整備を行う必要がある。